

感震ブレーカーを設置して地震火災を防止しよう！！

感震ブレーカーとは、震度5強相当の地震発生時に自動でブレーカーを落として電気を遮断する器具で、地震災害時の通電火災を抑制する効果があります。

四国中央市では、感震ブレーカーの設置に関する費用を一部補助します。

(購入及び設置費用の4分の3：最大15,000円)

でも、いざというときに
そんな余裕は
ないかもしれない……

通電火災を防ぐには、地震発生時に電気
機器のプラグを抜き、避難時にはブレー
カーを落とすことが有効です。



地震発生時には、揺れによる電気機器からの出火のほか、停電復旧時に通電火災が起こることがあります。

揺れが引き起こす
電気火災

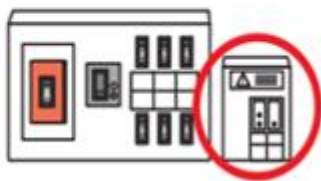
分電盤タイプ(後付型)

費用：約2～3万円

※電気工事が必要

分電盤に感震機能を外付けするタイプで、センサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

※漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能



コンセントタイプ

費用：約5千円～2万円程度

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断します。

(埋込型)

壁面などに取り付けて使うもの

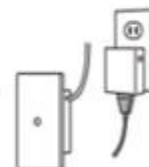
※電気工事が必要



(タップ型)

既存のコンセントに差し込んで使うもの

※電気工事が不要

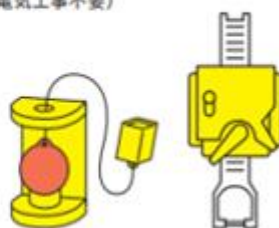


簡易タイプ

費用：約2～4千円程度

※ホームセンターや家電量販店で購入可能
(電気工事不要)

ばねの作動や重りの落下などによりブレーカーを切って電気を遮断します。



おもり玉式

バネ式

ホームセンターや家電量販店で購入が可能。分電盤タイプ・コンセント埋入型は電気工事が必要になります。購入時に電気工事が必要か確認してください。

※分電盤内蔵タイプは補助の対象外です。

<対象者>

- ・市内に住所を有する方（1世帯1回限りの申請になります）

<対象経費>

- ・自宅に設置する感震ブレーカーの購入及び設置に関する費用
(令和7年12月26日以降に購入及び設置したもの)

<申込方法>

- ・申請書類に必要事項を記入し、四国中央市消防本部 予防課へ提出。
(詳しくは、ホームページでご確認ください)

※補助は先着順となります。予算に達した場合は当該年度の補助は終了となります。

【お問い合わせ】

四国中央市消防本部 予防課

☎0896-28-6940